

令和8年度 一般社団法人大学コンソーシアム熊本 社員総会（通常総会）議事録

1. 開催日時 令和 8 年 6 月 10 日（水）17時00分～18時38分

2. 開催場所 ホテルメルパルク kumamoto 3階 杵島岳

3. 出席者

正会員

九州看護福祉大学	学長	肥後 成美
九州ルーテル学院大学	学長	松本 充右
熊本学園大学	学長	林 裕
熊本県立技術短期大学校	校長	高島 和希
熊本県立大学	学長	堤 裕昭
熊本高等専門学校	校長	林 健司
熊本大学	学長	小川 久雄
熊本保健科学大学	学長	竹屋 元裕
尚絅大学・尚絅大学短期大学部	学長	坂田 敦子
崇城大学	学長	小野 長門
東海大学	九州キャンパス長	木之内 均
平成音楽大学	学長	出田 雄人
放送大学熊本学習センター	所長	磯部 博志

4. 委任状（議決権行使）による代理人出席者

正会員

熊本県	企画振興部政策審議監	佐崎 一晴
熊本市	政策企画課副課長	首藤 浩之

5. 上記以外の出席者

企画・運営委員長	古閑 陽一
事務局長（議事録作成に係る職務を行った者）	木下 聖一
事務局次長（議事録作成に係る職務を行った者）	梅尾 由紀子

協賛会員

公益財団法人くまもと産業支援財団	産業振興部次長	浦田 瑛介
公益財団法人地方経済総合研究所	専務理事	中本 秀二

賛助会員

熊本県経営者協会	事務局長	松本 武久
一般社団法人 熊本青年会議所	監事	原田 厚一郎

6. 開 会

1) 開 会

事務局から、本日の社員総会へ正会員15名のうち、15名の出席、そのうち代理人による議決権の行使2名により、大学コンソーシアム熊本定款第17条に定める社員総会開催に必要な総正会員現在数の議決権の過半数、定足数を満たし、社員総会が成立したことを宣言した。

2) 新任正会員の紹介

今回から新たに正会員となった高島和希氏（熊本県立技術短期大学校長）、林健司氏（熊本高等専門学校校長）、坂田敦子氏（尚絅大学・尚絅大学短期大学部学長）、磯部博志氏（放送大学熊本学習センター所長）の紹介が行われた。

3) 議事録署名人の選任

議事録署名人に、議長である竹屋元裕氏（熊本保健科学大学長）の他、坂田敦子氏（尚絅大学・尚絅大学短期大学部学長）及び小野長門氏（崇城大学長）が選任された。

7. 議 事

第1号議案 役員（監事）の選任について

事務局から、現役員（監事）の任期は、令和9年度の通常総会までであるため、令和8年度は、昨年度と同様の役員（監事）体制であることについて説明があった。

議長からも、令和8年度の役員（監事）は、昨年度から引き続き現体制で行いたいとの説明があった。

第2号議案 令和7年度事業報告及び収支決算について

事務局から、定款第39条の規定に従い作成した令和7年度事業報告書に基づき、令和7年度に開催した社員総会、理事会等の会議の概要及び企画・運営委員会、学生教育部会、国際交流部会、地域創造部会が実施した事業の概要等の説明があった。

引き続いて、「公益法人会計基準」に従い、定款第39条に定める収支決算に関する書類の貸借対照表、正味財産増減計算書、収支計算書、附属明細書、財産目録等を作成したことの報告及び収支決算に係る書類の概要説明があった。

また、議長から、定款第39条に定める監事監査は松本、木之内監事により実施された旨説明があり、次いで、松本監事から、資料2-6に基づき、監査報告書について説明があった。

審議の結果、異議なく原案どおり承認された。

第3号議案 令和8年度事業計画及び収支予算について

事務局から、定款第38条の規定に従い作成した令和8年度事業計画及び予算額（案）に基づき、令和8年度に企画・運営委員会、学生教育部会、国際交流部会、地域創造部会が企画している事業及び予算要求の概要等について説明があった。

引き続いて、収支予算書（収支）案、収支予算書（正味）案、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類に基づき、予算措置の概要説明があった。

審議の結果、異議なく原案どおり承認された。

第4号議案 「大学コンソーシアム熊本中期計画（令和7年度）」の評価について

事務局から、「大学コンソーシアム熊本中期計画（令和7年度）」の進捗状況についての説明があり、B評価がひとつあるが他はすべてAまたはS評価のため、全体評価はA評価でよいかとの説明があった。

審議の結果、異議なく原案どおり承認された。

第5号議案 「地域構想推進プラットフォーム」構築等推進事業の申請について

事務局から、「地域構想推進プラットフォーム」構築等推進事業」についての説明があり、申請期限が5月29日だったため、申請書の作成を熊本大学と古閑企画運営委員長を中心に行った経緯の説明があった。続いて、古閑企画運営委員長から申請書の内容について説明があり、基本的な考え方は(1)産学官金の連携強化による熊本県における人材の育成、実装、定着までを一体的に推進する地域人材循環モデルの構築を目指すこと、(2)コンソの第2期中期計画を基本としていること、また、コンソの第2期中期計画を基に作成された図に基づき重要 KPI などについて、またプラットフォーム体制について説明があった。議長から、本日は事後承認の形となるが、承認願いたいとの発言があった。

審議の結果、異議なく原案どおり承認された。

第6号議案 令和8年度私立大学等改革総合支援事業の申請について

事務局から、令和8年度も文部科学省において、私立大学等改革総合支援事業が103億円予算化されていること、昨年度は採択基準が厳しくなり採択件数は0件だったことについて説明があり、令和8年度の申請についても大学コンソーシアム熊本として認めていただきたい旨の説明を行った。

審議の結果、異議なく承認された。

第7号議案 その他

議長から、他に協議すべき事項がないかの確認が行われ、特に正会員からの申し出はなかった。

8. 報告事項

第1号 令和8年度部会・委員会名簿について

事務局から、令和8年度大学コンソーシアム熊本会員名簿に基づき、部会・委員会等の委員名について報告があった。

9. その他

協賛会員(2団体)及び賛助会員(2団体)から、大学コンソーシアム熊本に対する意見等が出された。

10. 閉 会

議長から、閉会が宣言された。

この議事録が正確であることを証するため、議長（代表理事）及び議事録署名人は、署名捺印する。

令和 8 年 6 月 10 日

令和8年度 一般社団法人 大学コンソーシアム熊本 社員総会

議長（代表理事） 竹 屋 元 裕

議事録署名人 坂 田 敦 子

議事録署名人 小 野 長 門